



付録 C: Cisco UCS C220 サーバでの CIMC 設定およびファームウェア アップグレードのガイドライン

初版: 2018 年 7 月 10 日

このドキュメントでは、Cisco Integrated Management Controller(CIMC)インターフェイスの構成と初期設定の実行に関するガイドラインを示します。また、Cisco Vision Dynamic Signage Director 用 Cisco UCS C220 サーバでの CIMC/BIOS ファームウェアのアップグレードに関する情報も含まれます。

注: この付録の情報は、CIMC の設定またはアップグレードのために実行する必要がある作業の **ガイド** としてのみ使用します。参照先の Cisco UCS ドキュメントの手順に従ってください。

このセクションは、次のトピックで構成されています。

- [CIMC の初期設定\(49 ページ \)](#) (必須)
- [CIMC ファームウェア アップグレードのガイドライン\(51 ページ \)](#) (適宜)

CIMC の初期設定

このセクションは、次のトピックで構成されています。

- [前提条件\(49 ページ \)](#)
- [CIMC の初期設定の概要\(50 ページ \)](#)

前提条件

CIMC の初期設定を実行する前に、次の要件を満たしていることを確認します。

- サーバに接続できるモニター、キーボード、およびマウスがある。
- 内部 CIMC インターフェイスを設定するための次の情報がある。
 - スタティック設定用の追加 IP アドレス。

注: これは、Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの eth0 ネットワーク インターフェイス用に設定する IP アドレスとは異なる IP アドレスです。

- VLAN ID(サーバがネットワーク VLAN にインストールされている場合)
 - デフォルトの CIMC ログイン パスワードを変更する準備ができています。
- Cisco Vision ネットワークにアクセスできるラップトップがある。

CIMC の初期設定

- コンピュータが Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの最小ブラウザ要件および最小フラッシュ プレーヤー要件を満たしており、Java 1.6 以降がインストールされている。

次の場所にある Cisco Vision Dynamic Signage Director 製品のリリース ノートを参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/video/stadiumvision/products-release-notes-list.html>

- 次のドキュメントのコピーまたは Cisco.com の次のドキュメントへのアクセス権を持っている。
 - 『Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide』
 - 「Installing the Server」章 [英語] の「Initial Server Setup」トピックを確認してください。
 - Cisco UCS C シリーズ サーバ Integrated Management Controller GUI コンフィギュレーション ガイド リリース 1.4

(または、次の URL にあるファームウェア リリースに対応するバージョン。)

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10739/products_installation_and_configuration_guides_list.html
[英語])

「Overview」章、および「Managing the Server」章の「Managing the Server Boot Order」セクションを確認してください。

CIMC の初期設定の概要

このセクションでは、CIMC を解凍して検査し、インストールの準備を整えた後に、Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバのスタンドアロン モードで CIMC の初期設定を実行するときに完了する基本作業の概要について説明します。

CIMC の初期設定を実行するには、次の作業を実行します。

	説明
	CIMC インターフェイスの設定 注: CIMC インターフェイスの設定手順は、『Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide』[英語] の「Installing the Server」章 [英語] の「Initial Server Setup」トピックを参照してください。
1.	ブートアップ時に、F8 を押して BIOS CIMC 設定ユーティリティを開きます。
2.	次の設定を使用して、CIMC インターフェイスを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ DHCP: 無効。静的 IP アドレスを入力するには、このオプションを変更します。 ■ CIMC IP: CIMC インターフェイスの IPv4 アドレスと対応するサブネット マスク。 ■ VLAN: クライアント ネットワークによって異なります。 ■ CIMC パスワードを変更します。デフォルトのクレデンシャルは admin と password です。
3.	F10 を押して、設定を保存し、サーバを再起動します。
	NIC プロパティの設定 注: NIC プロパティの設定の詳細については、『Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide』の「Installing the Server」章の「Initial Server Setup」トピックを参照してください。
4.	Cisco Vision ネットワークにアクセスできるラップトップから、ブラウザを使用して、CIMC インターフェイス用に設定した IP アドレスを入力し、CIMC コンソールに接続します。
5.	ユーザ名 admin と手順 2 で設定したパスワードを使用して、CIMC コンソールにログインします。

CIMC ファームウェア アップグレードのガイドライン

	説明
6.	<p>[Admin] タブから、[Network] をクリックして [Network Settings] ページに移動します。</p> <p>[NIC Properties] ボックスで、次のように設定して変更を保存します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ NIC モード: 専用 ■ NIC の冗長性: なし
	<p>サーバのブート順の設定</p> <p>注: サーバのブート順序を設定する手順については、『Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 1.4』の「Managing the Server」章の「Managing the Server Boot Order」を参照してください。</p>
7.	[Server] タブから、[BIOS] をクリックします。
8.	<p>次のブート順序を設定して、変更を保存します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 仮想 CD/DVD ■ HDD

CIMC ファームウェア アップグレードのガイドライン

このセクションは、次のトピックで構成されています。

- [はじめる前に \(51 ページ\)](#)
- [前提条件 \(52 ページ\)](#)
- [CIMC/BIOS ファームウェア アップグレードの概要 \(52 ページ\)](#)

はじめる前に

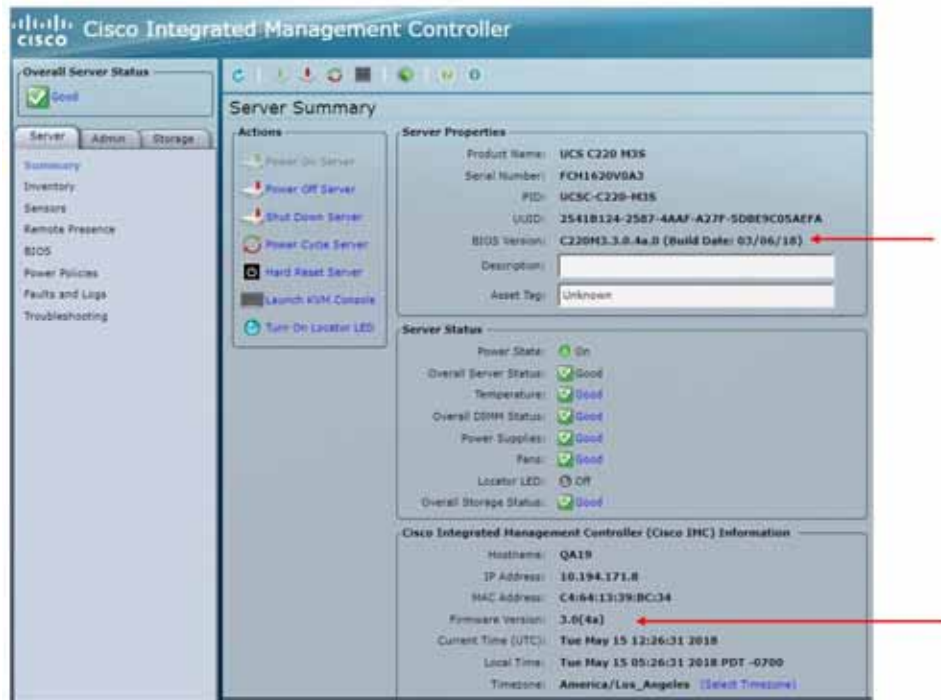
次の場所にある Cisco Vision Dynamic Signage Director 製品のリリース ノートを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps11274/prod_release_notes_list.html [英語]

- Cisco Vision Dynamic Signage Director プラットフォーム サーバについてテストされた最小 CIMC/BIOS バージョンを検索します。
- Cisco Vision Dynamic Signage Director プラットフォーム サーバから、CIMC コンソールで CIMC および BIOS のファームウェア バージョンを確認します([図 1 \(52 ページ\)](#))。

CIMC ファームウェア アップグレードのガイドライン

図 1 CIMC コンソールからのファームウェアの確認



注: サーバ ファームウェアが、実行している Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース向けにテストされた最小バージョン(以降)である場合はアップグレードは不要です。

前提条件

CIMC/BIOS ファームウェア アップグレードを実行する前に、次の要件を満たしていることを確認します。

- 次のドキュメントのコピーまたは Cisco.com の次のドキュメントへのアクセス権を持っている。
 - 『[Release Notes for Cisco UCS C-Series Software, リリース 1.4\(6\)](#)』[英語]
 (または、ご使用のファームウェア リリースに対応するバージョン:
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10739/prod_release_notes_list.html [英語])
 - [Cisco Host Upgrade Utility Release 1.4\(6\) クイック スタート ガイド](#)
 (または、ご使用のファームウェア リリースに対応するバージョン:
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/products-user-guide-list.html> [英語])
- CIMC/BIOS ファームウェア アップグレードを実行するには、これらのドキュメントのすべての要件を確認してください。
- Cisco.com にアクセスして、ファームウェア ISO ファイルをダウンロードできる。

CIMC/BIOS ファームウェア アップグレードの概要

注意: CIMC と BIOS の両方を同時に HUU ISO ファイルからアップグレードすることを含め、ご使用のファームウェアのリリース ノートおよび Host Upgrade Utility (HUU) ガイドに記載されている要件に従ってください。

CIMC ファームウェア アップグレードのガイドライン

CIMC/BIOS ファームウェア アップグレードを実行するには、次の作業を実行します。

	説明
1.	<p>インストールする必要があるファームウェア バージョンのリリース ノートを使用して、そのファームウェア向けに Cisco UCS C220 サーバに適用する ISO ファイルの名前を検索します。</p> <p>リリース 1.4(x) ファームウェア HUU ISO ファイルは、プラットフォーム固有です。</p>
2.	<p>Host Upgrade Utility ガイドの手順に従います。</p> <p>Cisco UCS C220 サーバには CD/DVD ドライブがありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco.com に移動して、HUU ISO ファイルをダウンロードします。 ■ ダウンロードした ISO を手順に従ってロードし、CIMC と BIOS の両方のファームウェアと一緒にアップグレードします。

